

学校教育ビジョン

令和3年度 大形中学校

「愛」と「信頼」に裏打ちされた教育活

教育目標

夢 希望 未来



- ルール…「物を大切にします」
- 素直さ…「ありがとう・ごめんなさい」を素直に伝えます。
- あいさつ…「自分から明るいあいさつをします」
- 協力…「みんなで協力し合います」
- 清掃…「まじめに清掃します」

重点目標

対話を通して、能く自分を律し、よりよく自己実現する生徒の育成

めざす生徒像

自己をしっかりとコントロールすることができる生徒

健康

【達成目標】メディアの利用が2時間以内という生徒が80%以上になる。

【教育運営目標】メディアコントロールし、規則正しい生活ができるよう具体的な指導を日常的に行なったという職員が80%以上になる。

《本年度の主とする取組》

- 規則正しい生活習慣の確立
- 体力の向上

《活動の柱》

- ① 基本的な生活習慣を身につける取組
 - ・バランスのよい食生活の推進
 - ・睡眠とメディアコントロールの取組
 - ・眼、鼻、口の治療の受診率
- ② 体力を高めるための運動実践
 - ・部活動

生活

【達成目標】集団の一員であることを自覚し、協力して活動し貢献することができる生徒が80%以上になる。

【教育運営目標】生徒が互いに認め合い、称賛する機会を定期的に設けた職員が80%以上になる。

《本年度の主とする取組》

- 支持的風土づくり
- 人間関係づくり(心のバリアフリー)

《活動の柱》

- ① 大形中中学級力向上プロジェクト
 - ・生徒の主体的活動の推進
 - ・生徒会、係活動の充実等
- ② 人間関係づくりを進める学校行事
 - ・体験活動による心の交流
 - ・心を豊かにする「道徳の時間」の工夫
 - ・インクルーシブ教育システムの構築

学習

【達成目標】学習課題に対して自らまとめたり、振り返ったりすることができる生徒が80%以上になる。

【教育運営目標】生徒との対話を通して、課題・まとめ・振り返りのある授業を行う職員が80%以上になる。

《本年度の主とする取組》

- 対話的活動による確かな学力の育成

《活動の柱》

- ① 授業力
 - ・支持的風土を基盤とした対話活動の充実
 - ・「学習課題」と「まとめ」があり、「振り返り」がある授業
 - ・家庭学習習慣化に向けた取組
 - ・長期休業後の課題テストの実施、大中自習室の活用
- ② 生き方を追求するキャリア教育の推進

生徒を支える教育活動

- 哲学対話
- ICT教育
- 深く考えたり、議論したりする(哲学対話的)道徳
- 豊かな体験活動(保育園・事業所・特別支援学校)
- 対話による深い学び